

医療法人 清梁会 高梁中央病院

〒716-0033
岡山県高梁市南町53
TEL (0866) 22-3636 FAX (0866) 22-0536
<http://seiryokai.jp/takahashi>

高梁中央介護医療院を開設しました

高梁中央病院は、このたび医療病棟に併設して介護医療院を開設しました。高梁中央介護医療院は、住まいの機能を持つ長期療養を目的とした施設です。医療も受けられ、介護サービスの利用も可能な安心できる住まい、そして看取りの場所となる住まいでもあり、医療がない「介護老人福祉施設」と、住まいの機能がない「介護療養病棟」を併せ持ちます。医師・看護師が二十四時間常駐しており、切れ目のない体調管理と日常生活上必要な医療処置を行います。加えて、薬剤師や放射線技師等を配置し、必要に応じて迅速に対応いたします。また、ニーズに応じたリハビリテーションも可能となっており、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が入所者の方のニーズに応じたリハビリテーションを実施します。随時、他の職種と連携し日々の動作の維持・改善を図り、生活の質の向上に努めてまいります。

生活支援として、入浴支援・排泄支援・食事支援等を行うほか、入所者の方のご希望に沿った生活の場としての支援をいたします。また、プライバシーを確保した空間で、落ち着き、安心した生活をしていただけます。また、プライバシーを

今後ますます高齢化が進む中、高齢になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、地域全体で包括的な支援・サービス提供体制を構築する必要があります。

高梁中央介護医療院は、医療機関併設型の介護医療院として、医師・看護師をはじめとする医療スタッフが細やかな配慮を行き届かせながら、今後とも快適な療養生活の提供に努めてまいります。



シールの活用

岡山旭東病院さん、株式会社インパムさんのご厚意により、検温シールを玄関のトリアージに活用させていただきました。同日に複数回出入りされる方を判別でき、大変助かりました。ご提供感謝いたします。

また、来院される皆さんにはいつも快くトリアージに応じていただきありがとうございます。今後もご協力のほどよろしく願いたします。



～病院理念～

1. 安心し、納得していただける医療を提供します。
2. 心の通い合う信頼関係を築いていきます。
3. 地域の中核病院として、地域医療に貢献します。

高梁小学校より手紙の受贈

令和二年五月二十六日、高梁市立高梁小学校より「高梁中央病院の皆様へ」というタイトルで新型コロナウイルス対策を行う当院への感謝と励ましのメッセージをいただきました。当日は代表の生徒三名と校長先生、担当の先生にご来院いただき、たくさんのメッセージが用紙いっぱい貼られた大きな模造紙と冊子を受け取りました。今回のこの提案は小学校の子供たちによる発案であり、皆で協力して一週間かけて仕上げたものだと思います。中のメッセージには「コロナウイルスにまけないでください」「不安の中働いてくれてありがとうございます」「がんばってください」「わたしも手洗いをがんばります」など、心温まる皆さんの言葉が綴られており、私たちにとって心強い励ましの言葉となりました。私たちは、たくさんの地域の方々の想いに支えられていることを改めて実感し、今を乗り越えこれからの医療の推進へつなげていくための活力をいただくことができました。

新型コロナウイルスの国内発生から三カ月、世間ではコロナ禍と呼ばれ、私たち医療従事者も含め激動の時間を過ごしました。私たちはこの不安に包まれた現状に対し質の高い医療の提供を通して、たくさんの応援のメッセージをくれた子供たちへのお礼と、地域の方々への心の支えとなるようこれからも医療従事者としての使命を果たすべく努めていきたいと思えます。

今回いただいたお手紙は当院一階の待合にて掲示しております。ご来院の際は是非ご一読いただければ幸いです。



常勤医師紹介

新任医師・後期研修医の紹介

谷村 智史（たにむらさとし）

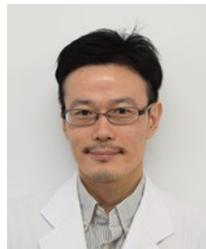


【資格】 日本内科学会認定内科医
日本腎臓学会腎臓専門医

【対象疾患】 内科全般、透析、腎不全

【自己紹介】 四月から勤務している谷村です。内科全般や透析など診察していますのでご相談ください。

小野 智毅（おのともき）



【資格】 日本整形外科学会整形外科専門医

日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医

【対象疾患】 整形外科一般

【自己紹介】 整形外科の他、リウマチ医、スポーツ医の資格も取得しているので、地域医療に貢献したいと思えます。

梅田 響（うめだひびき）



【対象疾患】 外科一般

【自己紹介】 岡山赤十字病院から来ました梅田と申します。卒後五年目、後期研修最後の締め括りとして丁寧な診察を心がけます。宜しく願います。